



2Q 数と漢字の必達課題

いよいよ2Qも終わりに近づいてきました。数や漢字といった基礎・基本の学習は、積み上げ型の学習なので、毎回しっかりと習得して3Qに進んでいく必要があります。2Qの目標は以下の通りです。

数：あまりのあるわり算 35問中33点以上（時間制限はなし）

漢字：ユニット1～3、ユニット4～5テスト 9割以上

どちらもこちらにプリントデータがあります。 **▶ 学習プリントなど**

数について

算数の目標は、基礎計算力に基づく算数的な思考力を育てることです。4年生以降は、基礎基本の計算単元が減り、代わりに計算を用いて思考力を高める単元が増えていきます。

その際に確かな計算力を身に付けていると、算数的な思考力もよく育ちます。

あまりのあるわり算は手順は複雑ですが、根気よく繰り返し練習をしていけばできるようになるので、しっかりと身に付けていきましょう。

また、解くのに時間がかかる場合は九九を、あまりの間違えがある場合は引き算を並行して学習していくと学習効果も高まります。

すでに習得できている子は、他教科でも探究でもよいので、自分の好きなことや得意なことをどんどん伸ばしていきましょう。

漢字について

漢字の学習は、漢字を覚えることだけでなく、粘り強さや自己調整力といった日認知能力の育成、学び方の習得も目標としています。

↓くわしくは以前書いた通信をご覧ください

3年生13号「筆算、わり算、漢字」 <https://blog.seto-solan.ed.jp/?p=11002>

2年生68号「4Qの漢字2 3年生に向けて」 <https://blog.seto-solan.ed.jp/?p=10377>

2年生24号「漢字学習の重要性はどれほどのものか」 <https://blog.seto-solan.ed.jp/?p=9496>

ただ、範囲の漢字を覚えるだけでなく、できるまで根気よく取り組む、見通しをもって計画的に取り組む、効果を高める工夫をして取り組むといった姿勢が発揮できるとよいです。

これらが発揮できていない場合は、まだまだ自己調整ではなく大人の調整が必要です。適切に学習の補助や声掛け、学習機会の設定を行っていきましょう。